

和泉市教委交渉 市教委交渉

小学校「特別の教科・道徳」について 教育課程の編成権は学校にある

11月16日泉北教組は、和泉市教委と教育要求書に基づく交渉を行いました。要求書の主な回答と、交渉での新たに確認された回答は以下の通りです。

一・空調について

回答 今年度中学校1、2年生の普通教室に空調設備を整備している。

【追加】小学校については、必要性は認識しているが、設置時期は未定である。

二・少人数学級について

回答 小中学校の少人数学級については、府・国に対して要望を継続する。

【追加】小学3年生で昨年度より学級数が減少した学校に16時間の非常勤講師を配置している。国府小、和

気小、池上小、北池田小、いぶき野小、北松尾小、信太小、鶴山台南小の8校に配置している。小学3年算

数の学力向上のために少人数指導等の取組を進めていく。本事業の検証を行った上で、今後の取組について検討する。

三・「特別の教科・道徳」の教科書採択について

回答 調査員による調査研究、閲覧した市民の意見も踏まえ、選定委員会において検討を行い、採択を行っていく。

【追加】中学校の道徳教科書採択については、各学校において見本の回覧を行い、意見が提出できるようにする。

四・小学校「特別の教科道徳」の実施にあたって

回答 教材については、原則教科書を使用する。しかし、教科書外の地域に即した教材等を用いる場合は、著作権等の侵害に留意し、適度に使用することは制限しない。

【追加】教育課程の編成権は学校にある。原則年間計画に基づいて実施するが、年間計画について変更の必

要性があれば、校長の承認を得て行う。

五・トイレ・プール・放送設備の改善ならびに改修について

回答 学校施設の改修については、状況把握に努め、優先順位をつけ順次改修しています。また、トイレ改修工事につきましては、3

K（臭い、暗い、汚い）の状況を勘案しつつ、洋式化率60%を目標に、計画的に取り組み方向で進めている。

【追加】トイレの改修については、2校の改修を計画している。体育館の改修について、今年度（H29年）設計しているが、光明台北、北松尾小、和泉中、北池田中、信太中の5校を改修する予定である。

六・「外国語活動」「外国語」の移行措置について

回答 次期学習指導要領の実施及びそれに伴う「外国語活動」「外国語」の移行措置においては、その着

実な実施に向けて、小学校各校における教材研究や教育課程の編成、教員の授業力向上等に関して研究すべき点が多くあると認識している。しかしながら、教員の配置については、国の定める教職員定数に基づいており、市費による専任の「外国語」教員の配置は困難である。

【追加】中学校区で配置しているALTの時間数について、小学校の授業での活用時数を増加させる配置を検討している。次年度のALT配置に関しては、可能な限り早期に各校に詳細を伝達する。

専任教員を配置するように国に要求していく。

七・教職員の長時間過密労働の解消に向けて

回答 一部の教職員に業務が偏らないよう校務分掌の整理をすること、教職員の勤務時間の現状を把握し、時間外業務の縮減及び教職員の健康の保持増進に勤め

ることを校長会を通じて周知を行っている。また、校務支援システムの導入により、成績処理や学籍・出席管理など一括したシステムを導入することで、校務の効率化・時間削減を図っている。

【追加】校務用パソコンの動作が遅いことを改善するための対応策について検討を進めている。また、無線のアクセスポイントを増やす方向で検討している。

八・子どもの貧困対策について

回答 「子どもの貧困対策」の一環として、「いずみ希望塾」を開設し、学習支援を実施している。また、子ども医療費の対象年齢の拡大については、今後取り組むことを検討している。

【追加】就学援助について、入学前の準備金支給について研究を進めている。

